

■セミナー開催記録

日 時：2005年1月20日(木)-21日(金)

場 所：学士会分館

参加者：20名(うち学生4名)

プログラム

●基礎編 2005年1月20日(木)10:00-16:50

○インタラクティブ技術に必要な数学・物理学

講師：長谷川晶一氏(東京工業大学)

○インタラクティブ技術に必要な知覚生理学

講師：小山博史氏(東京大学)

○インタラクティブ技術に必要な心理学と評価

講師：北崎充晃氏(豊橋技術科学大学)

○インタラクティブ技術に必要なプログラミング

講師：川西裕幸氏(マイクロソフト株式会社)

●懇親会 2005年1月20日(木)17:00-19:00

●応用技術編 2005年1月21日(金)10:00-15:40

○視覚系技術編

講師：稲見昌彦氏(電気通信大学)

○力覚・触覚技術編

講師：野嶋琢也氏(宇宙航空研究開発機構(JAXA))

梶本裕之氏(東京大学)

■アンケート結果

今回は、参加者ほぼ全員よりアンケートを提出頂くことが出来ました。また、内容も細かく記載して頂きました。この結果は、次回以降のセミナー開催時の参考とさせて頂きたいと思っております。

①今回のセミナーについて

満足	ほぼ満足	普通	やや不満	不満
4人	11人	2人	1人	0人

②セミナーのレベルについて

高すぎる	高い	ちょうど良い	低い	低すぎる
0人	5人	12人	1人	0人

③セミナーのボリュームについて

多い	やや多い	ちょうど良い	やや少ない	少ない
1人	7人	7人	3人	0人

④当セミナーで参考になった点(数名分抜粋)

- ・現在のVRの現状を知ることが出来た。また、自分に足りないもの必要なものを明らかにする事が出来た。
- ・最新技術の事例をたくさん見せていただけたことが良かったと思う。
- ・VRについては視覚、聴覚に関する技術については触れることが多いが、触覚、味覚、嗅覚等については新鮮な話を聞きことができ、参考になった。川西様から説明頂いた、DirectXの話、また、他の先生方の話の中で、最新技術の事例をたくさん見せていただけたことが良かったと思う。
- ・基礎的な技術を総合的な目で俯瞰できた事。また、学部の学生に対しての授業のヒントになった。(少し授業料は高いけれど)充実した内容だった。
- ・物理シミュレーションの簡単な例や実際のサンプルなど、帰ってからも自分で学習できる講義があったのは良かった。
- ・広い分野の知識を一度に手に入れることができたことが嬉しかった。一方、自分の知識がある部分では簡単すぎたり、知らない分野では難しすぎたと感じた。対象が広いため仕方がないと思う。また、“インタラクティブ”という名をうたっているが、インタラティブに関する技術の紹介が少なかったように感じた。

⑤当セミナーに対する意見、感想(まとめ)

2日の中で、幅広い分野の講義を行ったため、多くの参加者より、時間が足りないとのこと指摘を受けました。特にセッション60分という時間は短いとのこと指摘でした。

講義の内容については、基礎的なレベルから応用に渡っていたため、大きな差があった。次回はぜひとも音や聴覚に関する講義を開いていただけると嬉しい。デモやワークショップなど、体験できるコーナーがあるといいと思った。など内容に関しての御意見も頂いた。

尚、参加者の多くが、今後もこのようなセミナーがあれば参加したいといった、好意的な御意見でした。

また、ステップ式的、実践的な、初心者向けの教科書の出版を望む。ビデオ形式であれば復習がしやすいので、ぜひその形態での発行も望む。等の意見もあり、今後の企画内容に積極的に取り入れていきたいと思っております。